

領収証明書

令和
平成 年 月 診療分

金額		百	拾	万	千	百	拾	円
----	--	---	---	---	---	---	---	---

医療機関コード

上記金額を、令和 平成 年 月 日に領収したことを証明します。

令和 年 月 日

住所

医療機関の 名称

印

電話番号

※ 医療機関様へのお願い

- ・診療報酬明細書(レセプト)の写しをお渡ください。
- ・領収金額は食事代を含めた金額をご記入ください。

理由書

医療機関等で保険診療ができなかった理由は、下記のとおりです。(○をつけてください)

記

- 1 緊急その他やむを得ない事情により、被保険者証を提示しないで保険医療機関等で診療を受けたため。
- 2 緊急その他やむを得ない事情により、保険医療機関以外の医療機関等で診療を受けたため。
- 3 あんま・はり・きゅう・マッサージ師の施術を医師の同意を得て受けたため。
- 4 被保険者資格は取得したが、被保険者証の交付を受けない間に保険医療機関等で受診した理由
 - (1) 資格取得日より14日以内に国保加入の届け出をしていたが、被保険者証を受領する以前に医療機関等で受診したため。
 - (2) 被保険者が病气療養中で、国保加入の届け出ができない状況であったため。
 - (3) 被保険者の家族等に介護の必要があり、国保加入の届け出ができない状況であったため。
 - (4) 被保険者が仕事の都合または県外等に赴く事情があり、国保加入の届け出ができなかったため。
 - (5) 事業所(社会保険事務所)から資格喪失証明書等の交付を受けるのが遅れたため。
証明書取得日 年 月 日
 - (6) 社会保険の資格喪失後、社会保険が切れていることを知らず、社会保険をそのまま使用したため。
 - (7) 社会保険の扶養の資格をさかのぼって喪失したため。
- 5 保険証の更新が遅れ、医療機関での払い戻しができなかったため。

※上記の理由以外で保険診療を受けることができなかった方は、その理由を記入してください。

委任状

右記のものを代理人と定め、療養費の受領に関する権限を委任します。

委任者(世帯主)

受任者(表面の口座名義人)

住所

住所

氏名

印

氏名

印